

社会鍼灸学研究 2011 特集号

災害と鍼灸

目次

・序 災害の記憶と記録	形井秀一（筑波技術大学保健科学部）i
・開催の挨拶	後藤修司（（社）全日本鍼灸学会会長・学校法人後藤学園理事長）	..1
	形井秀一（社会鍼灸学研究会・筑波技術大学保健科学部）1
・東日本大震災における日本の災害時鍼灸医療の実態 調査報告	嶺聡一郎（名古屋医専）2
・東日本大震災の現場から、宮城の実情と鍼灸ボランティア	樋口秀吉（宮城県鍼灸師会会長）7
・東日本大震災の鍼灸マッサージボランティアの活動を行って	三輪正敬（災害鍼灸マッサージプロジェクト代表）19
・付録：「災害鍼灸マッサージプロジェクト活動ガイドライン」全文資料	災プロ32
・PTSD と鍼灸	Michael O. Smith (National Acupuncture Detoxification Association)41
・災害時の鍼灸支援と医療連携のあり方—AMDA における医療活動を通じて—	伊藤和憲（明治国際医療大学）53
・災害支援活動を通して見えた鍼灸の役割～鍼灸と公益性～	坂部昌明（森ノ宮医療大学）56
・全体まとめ・討論	60
・講師・関係者 集合写真	65
・あとがき	形井秀一66